「二宮町地域公共交通計画(案)」に対する 意見募集の実施結果(意見と町の考え方)

募 集 期 間 : 令和5年11月24日(金)~ 令和5年12月25日(月)

意見提出人数 : 9人(窓口0人、郵送0人、電子メール9人)

意 見 数:37件

意見の概要及び町の考え方

※提出されたご意見は、趣旨を損なわない範囲で要約しています。

※「意見の概要」及び「町の考え方」で引用されている計画の頁数は、令和5年11月24日付けでホームページ等において公開した「二宮町地域公共交通計画(案)」の頁数となっています。

ムノ	ペーン等	『において公開した「二宮町地域公共交通計画(案)」の頁数	となっています。
No	項目	意見の概要	町の考え方
1	公共交通の現状と課題第1章	移動難はインフラの整備不足であり赤字を誇示するのは良くない	6ページの「課題1 持続可能な 公共交通へ」中の説明文におい て、「赤字」という表現は誤解を生 む可能性があるため、表記を修正 します。
2	状と課題	P6 「公共交通の利用方法等に係る認知度の低さ等の要因…」とありますが、アンケートでは今利用を迫られていない人の回答が多いことも予想され、この表現だと「認知していないのは町民の責任…」ととられかねないと考えます。 バスがどこを走るのか地元の人でも分からないし、分かりにくいと思います。町広報での PR はありましたが、その路線図を持って外出する人は少ないし、ましてや P18 で出てくる観光等新たな需要創出を考えようとするなら、今すぐにでも各時刻表に路線図などを併設し、運行者として誰にでも分かりやすくする必要があると思います。 にの❤バスに関しては「…係る周知方法等の要因…」とかの表現にしたら良いのでは、と考えます。	6ページの「課題1 持続可能な公共交通へ」の説明文を修正します。 なお、にの♥バスのバス停の表示については早急に改善します。
3		アンケート結果、にのバス の運行本数が少ない、ここに注視すべき	7ページの「課題2 公共交通ネットワークの再編」中の図1-5で示しているアンケート結果は、にの♥バスを含めた路線バス全体のことを指しています。 本計画ではこのことも課題のひとつと認識し、18ページから 20ページの基本方針1に基づく各施策を位置付けています。
4		P9 クルマ中心社会からの脱却の項目で、「いかに自家用車依存を脱し、公共交通を利用する機運を高めていくか…」とありますが、住民レベルの発想だと「使い易い公共交通体系を整え、過度な自家用車依存を脱する機運を創る…」のような表現が良いのではと考えます。 「自由に使える交通手段」としての自家用車はそれなりの存在価値を認めながら、地球環境保全などを踏まえての行動として自家用車に比べて少々不便であっても公共交通機関を利用する、という考えです。 この不便さを住民がどの程度まで許容するか、通院などで許容できない事情がある人のカバーをどうするか、が今後の課題かと考えます。	ご指摘のとおり、8ページの「課題3 クルマ中心社会からの脱却」 の説明文を修正します。
5	基本的な考	5ページの7行目に「二宮駅を起点として中井町と連絡し」とありますが、「中井町や秦野市と」のほうがより正確なのではないでしょうか。	15ページの表2-2と合わせ、ご 指摘のとおり修正します。
6	多考	2.4(P15)各種交通ネットワークの前提条件を抽出するなら、特に無償運送など組織の存続、バランスを十分に検証したうえで用	ボランティア輸送を実施する団 体に対しては、22ページの施策2

		いる必要がもる	つに記載のとかけ、活動が扶禁
		いる必要がある	-3に記載のとおり、活動が持続 可能なものとなるよう、必要な支 援を行っていきます。
7		P15 補完公共交通としてのタクシーの役割には、車いす使用者 等移動行動が不自由な方への対応が含まれます。福祉有償運送 利用者は会員に限定されるので、仕事や観光でのこれらの来町者 の足は UD タクシーが頼りです。福祉的視点としてひとこと記述 があるとベストかと考えます。	ご指摘のとおり、15ページの表2-2の説明文を修正します。また、22ページの施策2-4の概要文にUDタクシーについての記載を追加します。
8		P15 無償運送の内容に「サロンなどの外出」があると良いかと思います。コロナ禍以降各地で外出しない高齢者が多くなり、いわゆるフレイルが進んで問題となっています。高齢者に優しい町として通院・買い物ではない外出を積極的に推し進める表現があれば、と考えます。	15ページの表2-2の説明文に 「日常の買い物や通院等」という 目的を記載していたことで、実情 にそぐわないケースがあることか ら、移動面のみを記載し、目的を 削除します。
9	基本方針1 公共交通の維持確保第3章 施策内容	1. 現在、運行中のバス(1日 2便)については、乗車率を含め無駄と感じます。また、広い道路しか通行してなく不公平感を感じます。 2. 岐阜の揖斐川町を例に挙げます。 ・使用車は、ワンボックスカーです。 ・町の職員が運転をしています。(派遣の有無は判りません)・予約制で朝 8:30~17:00 運行(現状は判りません)・料金は、300 円。(町内)但し、障害者、免許返納、他条件に適合する方は、半額。 ・揖斐川町外から予約も可能。西国33か所の華厳時へのアクセスも利用可能。 ・予約は、乗る1時間前まで可能ですが、一杯になることもあります。 ・停車場所:駅、郵便局、買い物場所、病院 3. 上記を例にあげましたが、二宮の狭い道も通行可能で現在運行中のバスよりは、稼働率および経費節減となるのではと考えます。 4. 問題点 現在運行中の神奈中バス、タクシーと競合することが予想されます。	ご指摘のとおり、朝便と夕便は 利用率が低いため、にの♥バス の利便性向上は18ページの施策 1-1において検討していきます。 ご提案いただいた揖斐川町の事 例については、バスやタクシーと いった既存の公共交通網や面積、 人口といった背景が異なるため、 一概に対比することはできません が、18ページの施策1-1や21ページの施策 2-1 の中で検討して いきます。
10		新庁舎の「にの♡バス」バス停をモデルケースとして通信回線を敷設しバス停を情報受発信や自動運転 EV 車の充電拠点機能も持たせられると良いと考えます。また、既存の歩道上に設置されたバス停に上屋、風よけを設け、太陽光パネル、通信回線を敷設し、デジタルサイネージを設置することでバス運行状況や案内事項の表示など現時点の利便性を向上しつつ、将来の機能追加により双方向コミュニケーションの基盤にすることが可能と思います。	運行ルート等が複雑ではないにの♥バスのバス停にデジタルサイネージ等の装備を追加する必要性は低いと考えますが、全体的な利便性向上については18ページの施策1-1において検討していきます。
11		路線バスの運行幹線以外の整備については近隣市町と合同で第3セクター形式の運用も選択肢としてあると考えます。 公共交通機関の整備は採算がとりづらく、難題も多いと思いますが交通弱者の利便性向上は住みやすさに直結する課題ですので、継続的に取り組みをしていただければと思います。	公共交通ネットワークの中で支線の役割を担うにの♥バスの効率化については18ページの施策1-1 において、交通弱者に対応した福祉的な移動支援策については21ページの施策2-1及び2-2において検討していきます。
12		高齢化により買い物、通院、駅までの移動に不便または困難を感じている町民にどこまで町が対応していくのか。高齢になっても安心をして暮らし続けることができる町にするために、他の自治体より手厚い支援をしていくことも町の方針の一つではないでしょうか。定住促進には有効かと思います。専門知識がない中で申し訳ありませんが、マイクロバスを2台、運転手を二名雇用し時間を決めて町内を一日2回から4回周ってピックアップしていくことは、大きくはない町には、それほど困難でもないように思えてしまいます。コミュニティバスの維持がベストなのか。それに代わる移動支援方法が見つかれば代替えでも	No.11と同回答

製し合行が了、終別への委託で受いは解消できるのではないかと 考えます。		1		
			し、良いように思います。また、神奈中との関係性の点については、町	
できていた。				
13		基第		
13 通り		平 3 方 音		
13 通り		針紫		
会 大いでは、他の交通網に乗り換えて移動が可能になるため。以前より下浜地区は、道路が狭い理由でコミュニティバスの導入もされず、落胆する日々を送っています。		1 震		
・ 版存のクシンーを利用した、利用料金を補助する支援 (3 割からら割を補助するなど) 自動車運転免許証を持っていないなど一定の要件は必要 公共交通の乗り降りの場所から300 たの範囲から下浜地区が外れている点については不公平感が残るのは当然です。先日の地区での意見交換でも出ていたとおり、駅末でのアクセスをしっかり保障する方法を実現すべきと考えます。タクシー料金の補助という考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしっくりこない部分です。完成された事業提案を示すのではなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 15 のではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。バス停へのベンチの設定、技術ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多んので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすぐすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグルーブの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結び利用しか考えませんが、二宮駅をバブとして利用することで考えます。 ・今後、より若い世代校ど20ページの施策1-5において検討していきます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓間を別することを表えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「い時頃、のからへ人行きたい」と電話すればその場で「○時〇分、○〇パス停車・三宮駅の側での時の分、○〇行きに乗車」と案内してもえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 一次に関しての問い合わせに既に対応しています。 本語で利益がこれます。 一次による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手ををソフト値でのがつることにより、もつと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 アンマートオンを所持していることで様々な分野でのデジタル化を考慮するとまるで、対策を必要があると考えています。 アンマートフォンを所持していることで様々な分野でのデジタルでも進める必要があると考えています。 アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・		公立		
・ 版存のクランーを利用した、利用料金を補助する支援 (3 割からら 割を補助するなど) 自動車運転免許証を持っていないなど一定の要件は必要 公共交通の乗り降りの場所から 300 たの範囲から下浜地区が外れている点については不公平感が残るのは当然です。先日の地区での意見交換でも出ていたとおり、駅末でのアウセスをしっかり保障する方法を実現すべきと考えます。タクシー料金の補助という考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしっくりこない部分です。完成された事業提案を示すのではなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 15 のではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。パス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多小ので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすぐすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグルーブのカも借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するがだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をバブとして利用することで考えます。 「の時頃、〇から〇へ行きたい」と考えます。「「の時頃、大変が変ができます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(側い合わせ)窓においては、「からのグインとして利用することであります。本語での相談(側い合わせ)窓にないが、では「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば「回乗継で利用しても200円で利用できます。 では「なけっなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば「回乗継で利用しても200円で利用できます。 では、対応しています。本は、町民の85%以上の方がスマトフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホオ教室などデジタルだんの数別についても進める必要があると考えています。アルデバイの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進りを必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進りまりないます。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についてもよりないます。アルデバイにの解消については、アルディに関しているといない。 では、アルディスを表が、アルディスでは		共容		
・ 版存のクランーを利用した、利用料金を補助する支援 (3 割からら 割を補助するなど) 自動車運転免許証を持っていないなど一定の要件は必要 公共交通の乗り降りの場所から 300 たの範囲から下浜地区が外れている点については不公平感が残るのは当然です。先日の地区での意見交換でも出ていたとおり、駅末でのアウセスをしっかり保障する方法を実現すべきと考えます。タクシー料金の補助という考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしっくりこない部分です。完成された事業提案を示すのではなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 15 のではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。パス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多小ので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすぐすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグルーブのカも借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するがだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をバブとして利用することで考えます。 「の時頃、〇から〇へ行きたい」と考えます。「「の時頃、大変が変ができます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(側い合わせ)窓においては、「からのグインとして利用することであります。本語での相談(側い合わせ)窓にないが、では「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば「回乗継で利用しても200円で利用できます。 では「なけっなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば「回乗継で利用しても200円で利用できます。 では、対応しています。本は、町民の85%以上の方がスマトフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホオ教室などデジタルだんの数別についても進める必要があると考えています。アルデバイの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進りを必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進りまりないます。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についてもよりないます。アルデバイにの解消については、アルディに関しているといない。 では、アルディスを表が、アルディスでは	13	通		(0.003)
・ 版存のクランーを利用した、利用料金を補助する支援 (3 割からら 割を補助するなど) 自動車運転免許証を持っていないなど一定の要件は必要 公共交通の乗り降りの場所から 300 たの範囲から下浜地区が外れている点については不公平感が残るのは当然です。先日の地区での意見交換でも出ていたとおり、駅末でのアウセスをしっかり保障する方法を実現すべきと考えます。タクシー料金の補助という考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしっくりこない部分です。完成された事業提案を示すのではなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 15 のではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。パス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多小ので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすぐすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグルーブのカも借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するがだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をバブとして利用することで考えます。 「の時頃、〇から〇へ行きたい」と考えます。「「の時頃、大変が変ができます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(側い合わせ)窓においては、「からのグインとして利用することであります。本語での相談(側い合わせ)窓にないが、では「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば「回乗継で利用しても200円で利用できます。 では「なけっなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば「回乗継で利用しても200円で利用できます。 では、対応しています。本は、町民の85%以上の方がスマトフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホオ教室などデジタルだんの数別についても進める必要があると考えています。アルデバイの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進りを必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進りまりないます。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についてもよりないます。アルデバイにの解消については、アルディに関しているといない。 では、アルディスを表が、アルディスでは	'	<u>0</u>		
・ 版存のクランーを利用した、利用料金を補助する支援 (3 割からら 割を補助するなど) 自動車運転免許証を持っていないなど一定の要件は必要 公共交通の乗り降りの場所から 300 たの範囲から下浜地区が外れている点については不公平感が残るのは当然です。先日の地区での意見交換でも出ていたとおり、駅末でのアウセスをしっかり保障する方法を実現すべきと考えます。タクシー料金の補助という考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしっくりこない部分です。完成された事業提案を示すのではなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 15 のではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。パス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多小ので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすぐすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグルーブのカも借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するがだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をバブとして利用することで考えます。 「の時頃、〇から〇へ行きたい」と考えます。「「の時頃、大変が変ができます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(側い合わせ)窓においては、「からのグインとして利用することであります。本語での相談(側い合わせ)窓にないが、では「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば「回乗継で利用しても200円で利用できます。 では「なけっなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば「回乗継で利用しても200円で利用できます。 では、対応しています。本は、町民の85%以上の方がスマトフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホオ教室などデジタルだんの数別についても進める必要があると考えています。アルデバイの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進りを必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進りまりないます。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についても進める必要があると考えています。アルデバイにの解消についてもよりないます。アルデバイにの解消については、アルディに関しているといない。 では、アルディスを表が、アルディスでは		椎 持		
・ 版存のクシンーを利用した、利用料金を補助する支援 (3 割からら割を補助するなど) 自動車運転免許証を持っていないなど一定の要件は必要 公共交通の乗り降りの場所から300 たの範囲から下浜地区が外れている点については不公平感が残るのは当然です。先日の地区での意見交換でも出ていたとおり、駅末でのアクセスをしっかり保障する方法を実現すべきと考えます。タクシー料金の補助という考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしっくりこない部分です。完成された事業提案を示すのではなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 15 のではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。バス停へのベンチの設定、技術ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多んので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすぐすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグルーブの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結び利用しか考えませんが、二宮駅をバブとして利用することで考えます。 ・今後、より若い世代校ど20ページの施策1-5において検討していきます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓間を別することを表えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「い時頃、のからへ人行きたい」と電話すればその場で「○時〇分、○〇パス停車・三宮駅の側での時の分、○〇行きに乗車」と案内してもえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 一次に関しての問い合わせに既に対応しています。 本語で利益がこれます。 一次による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手ををソフト値でのがつることにより、もつと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 アンマートオンを所持していることで様々な分野でのデジタル化を考慮するとまるで、対策を必要があると考えています。 アンマートフォンを所持していることで様々な分野でのデジタルでも進める必要があると考えています。 アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・アンス・		権		
(3割から5割を補助するなど) 自動車運転免許証を持っていないなど一定の要件は必要 公共交通の乗り降りの場所から300 たの範囲から下浜地区が 外れている点については不公平感が残るのは当然です。先日の地区での意見交換でも出ていたとおり、駅までのアウセスをしっかり保障する方法を実現すべきと考えます。クワシー料の場面という考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしっくりこない部分です。完成された事業提案を示すのではなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 コミバスについては、時間帯を絞って便数をふやすこと(利用者の少ない時間帯は思い切って便数を減らす)、駅でいったん終わるのではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。パス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備は異態だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい)環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しかさくすることが、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグルーブの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するがだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結が利用しか考えませんが、一宮駅をハブとして利用するかだと考えます。 今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「の時項、のから〇へ行きたい」と電話すればその場で「○時つ、分、○〇パス停乗車、二宮駅○側で○時つ分、○〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは打かさちゃり手形」という制度(6)歳以上もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。神奈中バスでは打かさきい手形」という制度(6)歳以上しまが、マートフォンを所持していることや様々な分野でのアジタ化だが発着にないます。 フジによる新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手を検えが野でのアジタル化デラタルであると表されています。 フジによる新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手を表されています。 マグ・バスに関しての問い合わせに既に対応しています。 マグ・バスに関しての問い合わせに関い方がしています。 マグ・バスに関しての問い合わせに関い方がしています。 マグ・バスに関しての問い合わせに関い方がしています。 マグ・バスに関しての問い合わせに関いが応じています。 マグ・バスに関しての問い合わせに関いが応じています。 マグ・バスに関しての問い合わせに関いが応じています。 マグ・バスに関しての問い合わせに関いが応じています。 マグ・バスに関しての問い合わせに関いが応じています。 マグ・バスに関していています。 マグ・バスに関しているが、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、		保		
自動車運転免許証を持っていないなど一定の要件は必要 公共交通の乗り降りの場所から300 点の範囲から下浜地区が 外れている点については不公平感が残るのは当然です。先日のか り保障する方法を実現すべきと考えます。タクシー料金の補助と いき考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしつ くりこない部分です。完成された事業提案を示すのではなく、初 期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということ が必要かと思います。 コミバスについては、時間帯を絞って便数をふやすこと(利用者の 少ない時間帯は思い切って便数を減らす)、駅でいったん終わる のではなく周回を基本とすること などのダイヤの改憲の余地は あると思います。バス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討 など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を手乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カ ナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗りた回数による割引。 き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案で の企画など、まちおこしグルーブの力も借りてみてはいかがでし よう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに 便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、 二宮駅をハブとして利用する。と、天下と回数による割引。 き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案で の企画など、まちおこしグルーブの力も借りてみてはいかがでし よう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに 便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、 二宮駅とハブとして利用することで、大正をスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓 現存の民間公共交通を有効に利用でもらうための町民に向けた わかりやすい情報提供を検討していきます。 「の時項、のから〇へ行きたい」と鑑計すればその場で「〇時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅の側で〇時〇分、〇〇でもに乗車」と案 内してもらえればいいと思います。 ・「のいると検討しています。 ・ マーバスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば、にの ・ アスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば、にの ・ アスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もます。 第15に位置付けています。 また、お前に関いています。 また、スマホが関を対すといきます。 電話での相談問いています。 第26、より若い性を対すといきます。 第27、より若に関していると、表でのは関いないます。 第27、よりないるといきないないます。 第27、よりないるといきないるといきないるといきないるといきないるといきないるといきないるといきないるといきないるといます。 またりないるといきないるといきないるといきないるといきないるといきないるといるといるといるといきないるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといまないるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるとい			・既存のタクシーを利用した、利用料金を補助する支援	
公共交通の乗り降りの場所から300 たの範囲から下浜地区が 外れている点については不公平感が残るのは当然です。た日の地区での意見交換でも出ていたとが)駅までのアクセスをしっかり保障する方法を実現すべきと考えます。タクシー料金の補助という考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしっくりこない部分です。売成された事業提案を示すのではなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。コミバスについては、時間帯を絞って便数を減らす)、駅でいったん終わるのではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。パス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに関係では、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしまう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに関係の一部など、まずは電話での相談(問い合わせ)窓にと考えから目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハフとして利用する下だと考えます。今後、より若い世代など対象者ことを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「の時頃、のから〇人行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇人バス停棄車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。とではないでは、にの今バスに関しての間い合わせに現けなしていきます。で対ないでは、なが、町民の 85%以上の方がスマートフォンを所持していること特殊をパンアでデジタル化を考慮すると考えています。かるが異なる新定な計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしようか。アジスではいかでしようか。これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。なが、町民の 85%以上の方がスマートフォンを所持していることで様々な分野でのデジタル化を考慮するとでは、まずに対しています。なお、町民の 85%以上の方がスマートフォンを所持していることで検えなどデジタルデバイドの解消についても進め必要があると考えています。「地域ぐるみでデジタルに表しいないに対しています。なお、前にないでは、まずに対していることでは、まずにないでは、まずにないでは、まずにないでは、まずにないでは、まずにないでは、まずにないでは、まずにないでは、まずにないでは、まずにないでは、まずにないでは、まずにないでは、まずにないでは、まずにないでは、まがにないでは、まがは、まがには、まずには、まがには、まがには、まがには、まがには、まがには、まがには、まがには、まが			(3割から5割を補助するなど)	
### 144			自動車運転免許証を持っていないなど一定の要件は必要	
図での意見交換でも出ていたとおり、駅までのアクセスをしっかり保障する方法を実現すべきと考えます。タクシー料金の補助という考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしっくりこない部分です。完成された事業提案を示すのではなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 コミバスについては、時間帯を絞って便数をふやすこと(利用者の少ない時間帯は思い切って便数を減らす)、駅でいったん終わるのではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。パス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「実りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋でよめめくりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしゲループの力も借りてみてはいかがでしまう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線パスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線パスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。「○時頃、〇から○ハ行きたい」と電話すればその場で「○時つ分、○〇パス停乗車、二宮駅の側で○時○分、○〇パス停乗車、二宮駅の側で○時○分、○〇パス停乗車、二宮駅の側で○時○分、○〇パス停乗車、二宮駅の側で○時○分、○〇パス停乗車、二宮駅の側で○時○分、○〇パスに関しての問い合わせに関いたも手形り、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 「○・パスに関しての問い合わせに関いたも発表しています。有効に入る対策でのデジタル化を考すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進め必要があると考えています。 「中域々るみで情報共有出来る富士見が丘の一部などにの・パスを使った買い物プランを情報				No.13と同回答
14 い分考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしっくりこない部分です。完成された事業提案を示すのではなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 コミバスについては、時間帯を絞って便数をふやすこと(利用者の少ない時間帯は思い切って便数を減らす)、駅でいったん終わるのではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。バス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割門き、コミバスでバン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をバブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。「の時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅「〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。 神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 なお、町民の85%以上の方がスマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進める必要があると考えています。 「地域ぐるみで情報共有出来る富土見が丘の一部などにの♥パスを使った買い物プランを情報				
いう考えもあるようですが、交通権の保障という観点からはしっくりこない部分です。完成された事業提案を示すのではなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 コミバスについては、時間帯を絞って便数を減らす)、駅でいったん終わるのではなく間回を基本とすることなどのダイヤの改善の余地はあると思います。パス停へのペンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。公共交通を「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切が、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線パスをいかに関制に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線パスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(間い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇〇パス停乗車、二宮駅〇側で○時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもえればいいと思います。「○時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、○〇パス停乗車、二宮駅〇側で○時〇分、○〇行きに乗車」と案内してもえればいいと思います。することを得えるが近れています。本語での相談については、にのでパスに関しての問い合わせに関に対応しています。本語の相談については、にのでパスに関しての問い合わせに関に対応しています。本語の相談については、にのでパスに関しての問い合わせに関に対応といます。「では、日本のよりに対しています。本語での相談については、このでパスに関しての問い合わせに関に対応といます。「では、日本のよりに対しています。ます。「のよりないまがよりでは、日本のよりに対しています。ます。「のよりないまがよりでは、日本のよりないまがよります。「では、日本のよりないまがよります。」「中域でるみで情報共有といると考えています。「「地域ぐるみで情報共有出来る富士見が近の一部などにのでパスを使った活動」は19ペラスので情報共有出来る富士見が近のでは、20人間				
いっ考えもあるようですが、交通権の保障という戦点からはなく、初期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 コミバスについては、時間帯を絞って便数をふやすこと(利用者の少ない時間帯は思い切って便数を減らす)、駅でいったん終わるのではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。 いては18ページの施策 1-1において検討していきます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでバン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅へ側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 18 アンマス・大教でな分野でのデジタル化を発をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 アンスと乗りた活動は19ページの表さなような、アボ教室などデジタルデバイドの解消についても進める必要があると考えています。「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ページの表さないまでは、アバスに関しての間い合わせに既に対応しています。なお、町民の 85%以上の方がスマートフォンを所持していても進める必要があると考えています。「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ページの表さないまでは、アバスに関していても進める必要があると考えています。「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ページの施策・1・15にが関していきます。「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ページの施策・1・15に対していきます。 「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ページの施策・1・15に対していきます。 「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ページの施策・1・15に対していきます。 「地域ぐるみで情報共有出来る」な、足がでは、100~100~100~100~100~100~100~100~100~100	14			
期段階から対象地域との話し合い、一緒に作っていくということが必要かと思います。 コミバスについては、時間帯を絞って便数をふやすこと(利用者の少ない時間帯は思い切って便数を減らす)、駅でいったん終わるのではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。バス停へのペンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグルーブの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「○時頃、○から○へ行きたい」と電話すればその場で「○時〇分、○○バス停乗車、二宮駅の側で○時○分、○○行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでばけかなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供 富士見が丘の一部などにの◆バスを使った買い物ブランを情報 はなるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ	' '			
プミバスについては、時間帯を絞って便数をふやすこと(利用者の少ない時間帯は思い切って便数を減らす)、駅でいったん終わるのではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。バス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすぐすることや、乗った回数による割引き、コミバスでバン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に引効に利用するかだと考えます。 今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先しています。なお、町民の 85%以上の方がスマートフォンを所持しています。なお、町民の 85%以上の方がスマートフォンを所持しています。なお、町民の 85%以上の方がスマートフォンを所持しているます。なお、町民の 85%以上の方がスマートフォンを所持しているます。ではな分野でのデジタル化を考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解判についても進める必要があると考えています。ア20 公共交通の利用促進と情報提供 「地域ぐるみで青報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ				
コミバスについては、時間帯を絞って便数をふやすこと(利用者の少ない時間帯は思い切って便数を減らす)、駅でいったん終わるのではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地はあると思います。バス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでバン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。 今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇今、〇〇バス停乗車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先していかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供 富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ				
のではなく周回を基本とすること、などのダイヤの改善の余地はあると思います。バス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するがだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。 「○時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「○時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。 神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば「回乗継で利用しても200円で利用できます。 電話での相談については、にの♥バスに関しての問い合わせに既に対応しています。 本等中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば「回乗継で利用しても200円で利用できます。 電話での相談については、にの♥バスに関しての問い合わせに既に対応しています。 本が、町民の85%以上の方がスマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進め、可以のよりにより、ものよりにより、ものよりによりによりにより、ものよりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによ				にの無いつの利用性力トにつ
のではなく周回を基本とすること などのダイヤの改善の余地は あると思います。バス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討 など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。力 ナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに 便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「○時頃、○から○へ行きたい」と電話すればその場で「○時○分、○○バス停乗車、二宮駅○側で○時○分、○○グバス停乗車、二宮駅○側で○時○分、○○行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。 神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 でお、町民の85%以上の方がス・スマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタルだんけでいます。 なお、町民の85%以上の方がス・スマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進める必要があると考えています。 「地域ぐるみで情報共有出来る富土見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 ような、足を使った活動」は19ペ				•
あると思います。バス停へのベンチの設置、枝線ルートの再検討など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? ***********************************	15			10 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -
など、利用環境の整備も課題だと考えます。 公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇〇パス停乗車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフトを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。アンでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。アンでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)での開い合わせに既に対応しています。なお、町民の85%以上の方がスマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進入の必要があると考えています。「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ	13			いては、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これで
公共交通を「乗り支える」というスローガンは、かけ声だけに終わることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇のバス停乗車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供富土見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 なお、近くのないでは、この♥ハスを使った買い物プランを情報 なお、近くのといったいでは、この♥ハアは、この♥ハアは、この♥ハアは、この♥ハアは、この♥ハアは、この♥ハアは、この♥ハアは、この♥ハアは、この♥ハアは、このでは、この♥ハアは、この♥ハアは、この♥ハアは、このでは、この♥ハアは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こので				
ることが多いので、「乗りたい」環境作り、動機付けが必要です。カナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供富土見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報ような、足を使った活動」は19ページの施策1-5において検討していまっかり、かりやすい情報提供を検討していきます。 今後、より若い世代など対象者に応じた情報提供を検討していきます。 マバスに関しての問い合わせに既に対応しています。 なお、町民の85%以上の方がスマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進める必要があると考えています。 「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ				公共交通を利用する動機付けは
き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報ような、足を使った活動」は19ペ				
き、コミハスでパン屋さんのぐりなどの企画切得、中学生提案での企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでしょう? 歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。「○時頃、○から○へ行きたい」と電話すればその場で「○時○分、○○バス停乗車、二宮駅○側で○時○分、○○行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 「20 公共交通の利用促進と情報提供富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ	16		ナちゃん手形を購入しやすくすることや、乗った回数による割引	ジの施策1-5において検討してい
歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに 便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、 二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。 今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。 神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 ア20 公共交通の利用促進と情報提供 富土見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ	16		き、コミバスでパン屋さんめぐりなどの企画切符、中学生提案で	きます。
歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに 便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、 二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路 線パスの利用で移動できます。 今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。 神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供 富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 場が近の利用ないたと表表す。 「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ			の企画など、まちおこしグループの力も借りてみてはいかがでし	
便利に有効に利用するかだと考えます。 一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、 二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。 今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「○時頃、○から○へ行きたい」と電話すればその場で「○時○分、○○バス停乗車、二宮駅○側で○時○分、○○行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供 富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 用してもらうための町民に向けたわかりやすい情報提供は19ページの施第1-4及び20ページの施第1-5に位置付けています。今後、より若い世代など対象者に応じた情報提供を検討していきます。電話での相談については、にの♥バスに関しての問い合わせに既に対応しています。なお、町民の85%以上の方がスマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進める必要があると考えています。「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ			ょう?	
一般に出発点から目的地までを直接結ぶ利用しか考えませんが、 二宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線バスの利用で移動できます。 今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「○時頃、○から○へ行きたい」と電話すればその場で「○時○分、○○バス停乗車、二宮駅○側で○時○分、○○行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供 富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 わかりやすい情報提供は19ページの施策1-4及び20ページの施策1-5に位置付けています。今後、より若い世代など対象者に応じた情報提供を検討していきます。電話での相談については、にの♥バスに関しての問い合わせに既に対応しています。なお、町民の85%以上の方がスマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進める必要があると考えています。「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ			歩ける人を前提にすると、既存の民間事業者の路線バスをいかに	
□ 三宮駅をハブとして利用することで町内のほとんどのエリアは路線パスの利用で移動できます。 今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「○時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「○時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅〇側で○時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 で政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 「2000年17年20年20年20年30年3日20日で利用できます。 ア2004共交通の利用促進と情報提供 まする必要があると考えています。「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ				
線バスの利用で移動できます。 今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「〇時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「〇時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅〇側で〇時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。 神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 第1-5に位置付けています。 今後、より若い世代など対象者に応じた情報提供を検討していきます。 電話での相談については、にの♥バスに関しての問い合わせに既に対応しています。 なお、町民の85%以上の方がスマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進める必要があると考えています。 「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ				
今回のターゲット層を前提にすると、これをスマホ利用で解決することを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。 「○時頃、〇から〇へ行きたい」と電話すればその場で「○時〇分、〇〇バス停乗車、二宮駅〇側で○時〇分、〇〇行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供 富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 今後、より若い世代など対象者に応じた情報提供を検討していきまます。 電話での相談については、にの ペルスに関しての問い合わせに既に対応しています。なお、町民の85%以上の方がスマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進める必要があると考えています。「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ				
ることを考えるのではなく、まずは電話での相談(問い合わせ)窓口を設けるのが適切と考えます。「○時頃、○から○へ行きたい」と電話すればその場で「○時○分、○○バス停乗車、二宮駅○側で○時○分、○○行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 「20 公共交通の利用促進と情報提供 富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 ような、足を使った活動」は19ペ			10.	
コを設けるのが適切と考えます。 「○時頃、○から○へ行きたい」と電話すればその場で「○時○分、 ○○バス停乗車、二宮駅○側で○時○分、○○行きに乗車」と案 内してもらえればいいと思います。 神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあ り、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できま す。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手 段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優 先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供 富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 ます。 電話での相談については、にの ♥バスに関しての問い合わせに 既に対応しています。 なお、町民の85%以上の方が スマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を 考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進める必要があると考えています。 「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ			111111111111111111111111111111111111111	
17 「○時頃、○から○へ行きたい」と電話すればその場で「○時○分、 ○○バス停乗車、二宮駅○側で○時○分、○○行きに乗車」と案 内してもらえればいいと思います。 神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。				
○○バス停乗車、二宮駅○側で○時○分、○○行きに乗車」と案内してもらえればいいと思います。神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 「中国の一般などにのでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	17		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
内してもらえればいいと思います。 神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供 富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 に対応しています。 既に対応しています。 なお、町民の 85%以上の方がスマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を考慮すると、スマホ教室などデジタルデバイドの解消についても進める必要があると考えています。 「地域ぐるみで情報共有出来るような、足を使った活動」は19ペ	' '			
神奈中バスでは「かなちゃん手形」という制度(69歳以上)もあり、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 でお、町民の 85%以上の方がスマートフォンを所持していることや様々な分野でのデジタル化を行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優先してはいかがでしょうか。 「地域ぐるみで情報共有出来る富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 ような、足を使った活動」は19ペ				•
り、これを利用すれば1回乗継で利用しても200円で利用できます。 す。 行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手 段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優 先してはいかがでしょうか。 P20 公共交通の利用促進と情報提供 富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 ような、足を使った活動」は19ペ				
す。				
行政による新たな計画検討の前に、既存の民間事業者の交通手 考慮すると、スマホ教室などデジ 段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優 タルデバイドの解消についても進 先してはいかがでしょうか。 める必要があると考えています。 P20 公共交通の利用促進と情報提供 「地域ぐるみで情報共有出来る富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 ような、足を使った活動」は19ペ				
段をソフト面でカバーすることにより、もっと便利に使うことを優タルデバイドの解消についても進先してはいかがでしょうか。 める必要があると考えています。 P20 公共交通の利用促進と情報提供 「地域ぐるみで情報共有出来る富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 ような、足を使った活動」は19ペ				
P20 公共交通の利用促進と情報提供 「地域ぐるみで情報共有出来る 富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 ような、足を使った活動」は19ペ				
18 富士見が丘の一部などにの♥バスを使った買い物プランを情報 ような、足を使った活動」は19ペ			先してはいかがでしょうか。	める必要があると考えています。
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			P20 公共交通の利用促進と情報提供	「地域ぐるみで情報共有出来る
│ │ │ │ │ │ │ 提供する地域もあるようですが、他の地区でも個人レベルで時間 │ 一ジの施策 1-4及び20ページの	18		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
			提供する地域もあるようですが、他の地区でも個人レベルで時間	一ジの施策 1-4及び20ページの

		ナナナノマツン地に送中レアハスジカ門キナナ (桂邦)収集を含め	###1 Γ!=+\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
		を工夫して買い物に活用している話を聞きます。情報収集も含め	施策1-5において検討していきま
		て地区自治会、ゆめクラブなど地域ぐるみで情報共有出来るよう	す。
		な、足を使った活動が必要かつ有効かと考えます。	0 11 12 0 51 F2 /F2 /F2 /F2 /F2 /F2 /F2 /F2 /F2 /F2
	基本方針1	1.公共交通の維持確保	公共交通の利用促進の取り組み
	本 3	利用者増のために、交通不便地域(地区)から、駅、買い物、病院に	は19ページの施策 1-4及び20
	万章	行くためには、どの時間、ルートを利用したらよいかを検討し、紙	ページの施策1-5に位置付けてい
19	靪 施	ベースの媒体にし、配布すると良いのでは。地区の協力を得なが	ます。
	來	ら進めてほしい。	今後、より若い世代など対象者
	公内共容		に応じた情報提供を検討していき
	共 谷 六		ます。
	公共交通の維持確保内容		公共交通の利用促進の取り組み
	о Ö		
20	維	かなちゃん手形を購入しやすくするために、顔写真を自治会や百	は、19ページの施策 1-4及び20
20	持	合が丘にある町民プラザなどで無料か、ただ同然に安い金額で作	ページの施策1-5に関連して、公
	唯 但	成写真を撮影し、作成協力する。	共交通事業者と協議していきま
	本		す。
		公共交通を維持確保するために提案	No.20と同回答
21		保育園、幼稚園の年中さん、年長さんにバス利用のお出かけ企画	
		をして、利用に馴染んでもらう。	
		公共交通を維持確保するために提案	公共交通の利用促進の取り組み
		神奈中バスが当たり前にいつまでも利用できるかわからないとい	は、19ページの施策 1-4及び20
22		一う危機感を、住民と共有することも大切。	ページの施策1-5において検討し
			ていきます。
22		公共交通を維持確保するために提案	No.22 と同回答
23		バスをうまく利用している方の事例紹介。探し出すためには、コン	
		テストを実施する。	
		公共交通を維持確保するために提案	No.22 と同回答
24		SDGs の観点から、なるべくバスに乗るという価値観を強く共有	
24		する。←小学生、中学生にそのための啓発ポスターや動画を作っ	
		てもらう。	
		現在は福祉に対してのみ行われているタクシー補助だが、この利	No.13と同回答
25		用率の改善は言うまでもなく、移動難を抱える方を対象にタクシ	
		一券事業を開始すべき	
		交通難を問題視したなら即タクシー券の補助などを試行的にでも	No.13 と同回答
		開始すべきであり、基本調査が不十分なまま計画に携わる職員の	1,0110 01300
26		労働時間が無駄であり何よりも移動や免許返納で悩んでいる方	
		カ動時間が無調であり回よりも多動で光記と呼ぐ固んでいる方 への対応が遅れている現状をよく考える必要がある	
		P21 基本目標 2-1 施策 2-1	 現段階において、令和7年度に
	基本方針2第3章 施第		現段階にのいて、PM / 年度に 支援策を実施することが困難なた
217	平 る	概要は良いですが、実施期間が間延びしています。関係機関との	
27	刀 早 針 .,	調整や棲み分けの検討は支援策の研究と並行して行うことで、全	め、今後の検討の進捗によってス
	ず施 2 策	部は無理として一部分でも令和 7 年に支援策が実現するよう検	ケジュールを変更していきます。
	×1×	討して下さい。	
	雅 容	P21 基本目標 2-1 施策 2-3	地域ごとに異なる細かいニーズ
28	的	評価します。地域の協議体設立・運営等福祉部局とも連携しての	に対応するため、22 ページの施
20	視	実現を期待しています。	策2-3 を健康福祉部と連携して
	福祉的視点の導入 内容		取り組みます。
	導	2.福祉的視点の導入	タクシーを活用した福祉施策に
29	关	エリア、対象を限定し、タクシー利用の割引または補助を検討して	ついては、21 ページの施策2-2
		ほしい。	において検討していきます。
		2.福祉的視点の導入	交通弱者に対応した福祉的な移
		こ.1面11070元300年代 高齢者の一人世帯への支援を十分検討してほしい。(家族のサポ	動支援策は、21ページの施策2-
30		同画句の 「八色帝への文版を「万快司してはしい。(家族のケハー 一トがない方々)	到交援球は、2 ハーラの地球と 1及び施策2-2において検討して
			いきます。
31		3.新たな時代への対応	No.30と同回答
		移動支援などは、外部サービスに委託することも検討してほしい。	

32	対応 基本方針3 新たな時代への 第3章 施策内容	基本方針に賛同します。その中で「方針 3」EV 車両、デジタル活用、自動運転については、技術、インフラ、法制など今後新たな要素や検討点が増えることが考えられますので、2050 年くらいまでの長期的な期間で継続研究する方針を明確にした方が良いのではと思います。また、期間中の具体的施策として、将来に渡って継続活用できるインフラの整備を施策にあげてはと考えます。	ご指摘のとおり、EV 車両等、新技術等を用いた交通施策は長期的な視点で研究する必要があるため、12ページの基本目標 3-1の説明文章を修正します。
33	キャカサで 基本方針3 第3章 施策	3.新たな時代への対応 免許返納者を対象に四輪車やシニアカーの購入補助を検討してほ しい。	四輪車やシニアカーは、公共交 通ではないため、本計画内では検 討を行いません。
34	対応 新たな時 施策内容	基本目標 3-2(P24)庁舎ヘアクセスできるように、の記載は不要。交通環境が改善されれば当然の事であり、押しつけがましい	現在の役場庁舎は路線バスへの接続がなく、特に高齢者を中心に不便であるとの意見があるため、役場庁舎移転に合わせた検討は必要なことだと考えます。
35	計画の評価と推進体制第4章	目標や目的が明確ではない、最大目標などを示すべき	目的は、1ページの「計画策定の目的」に明記しています。 目標は、12ページに基本目標を記載するとともに、26ページの「評価指標」で基本目標の達成度を評価する体制とし、明確化しています。
36	制	具体策には調査の上、実効性を示すべき	各施策の効果は、26ページの 「計画目標の達成状況を評価する ための評価指標」のとおり効果検 証します。
37	その他	「福祉的視点の導入」は多いに評価する点です。考え方としては 「交通権」の保障という視点が今後は必要になると考えています。	交通権学会等で提唱されている 「交通権」という概念は、本計画の 「誰もが移動手段を確保すること ができ、維持し続けることができ る公共交通体系」という基本理念 にも通じる部分があるものと認識 しています。 基本理念に則り、本計画の推進 に努めていきます。